おわせ棒

７月１６日放送

第１１回目の放送は「おわせ棒」を紹介。

おわせ棒とは・・・
誰もがふらっと立ち寄れ、ちょっと休憩ができて、まちのおすすめ情報がわかるまちの駅。
尾鷲のおもてなしステーションです。
その各駅が、尾鷲のうまいもんや自慢の味を食べ歩きがしやすいように、棒状の「おわせ棒」に仕立てました。
今年（平成２８年）は８店舗が参加。毎週、土日を中心に販売されています。
尾鷲のおいしいもんがいっぱいです。
また、観光客の方向けに「おわせ棒食べ歩きマップ」というものもあり、市内の主要観光スポットに置かれています。

まちの駅ネットワーク尾鷲会長、尾鷲金盛丸の村瀬晃健さんにお話を伺いました。

熊野古道を歩く観光客の方が、尾鷲に下りてきたときに提供できるものがあまりなく、何かしたいと考えたときに、町の中を食べ歩きしてほしい、と思ったのがおわせ棒を作るきっかけになったそうです。
おわせ棒を持って、またマップを持って歩いている人をみると嬉しくなってしまうんだとか。

平成２７年度には紀北町のこだわりきほく棒、熊野市のくまの棒もでき、対決イベントも行われました。
さらに、２０１６年には紀宝町も参戦予定。
（2016 年は尾鷲市、熊野市、紀北町、御浜町、紀宝町の東紀州５市町による東紀州棒対決が実現しました）

対決することで、商品開発力にもつながり、おわせ棒をお求めいただく方にも、よいものを提供できる。
東紀州を棒で盛り上げたいとおっしゃっていました。

続いては朝日饅頭本舗の村田晋さん。

朝日饅頭本舗さんでは「もちもちスティックパイ」というおわせ棒を販売。

これが朝日饅頭本舗さんの三代目のおわせ棒になります。
一代目は草団子、二代目は栗蒸しようかん棒。三代目は洋菓子を取り入れた、棒状の大福をパイ生地で包んで焼き上げたお菓子です。
おいしそうですね～。
こちらは、毎週土曜日のみの販売で、売り切れ次第終了です。
土曜の朝なら大丈夫かな？
人気商品ですので、お買い求めはお早目に！

ほかにも、魚介類、野菜、甘味まで、いろんな種類があります。

土日に尾鷲を旅する時には、ぜひおわせ棒を食べて下さいね！

おわせ棒について（尾鷲まるごと観光物産 WEB ページ）
http://owasekankou.com/see/theme/town/000061.html